



● 学校の教育目標

自ら伸びる

- 考える子
- 心豊かな子
- たくましい子

● 学級を目指す児童像

- 言葉の力と、基礎学力を身に付ける子
- 物事を、感性豊かに感じる子
- 元気に体を動かし、運動が好きな子

● 学級の目標

- 社会的な自立を目指して、将来の生活に必要な知識、技能、態度、習慣を培う教育活動を推進する

● 学級の方針

- 基本的生活習慣の確立を図る。
- 集団生活に適応できる能力や態度を養い、豊かな人間関係を育む。
- 体力の増進と、運動能力の向上を図り、心身の健康を目指す。
- 物事に進んで取り組み、最後までやり遂げようとする心の育成を図る。
- 文字の読み書きや数量・図形などの基礎的な学力の向上を図る。

● 基本方針

- 保護者との共通理解を図って個別指導計画を作成し、指導の手立てを工夫して、一人一人の児童の力を伸ばしていく。
- 基本的な生活習慣を身に付けさせ、将来の自立に向けて、自分の力でできることを増やす。
- 楽しく体を動かすことにより、体力と運動機能を高めていく。
- 教材・教具を工夫し、学習に意欲的に取り組めるようにする。
- 通常の学級や、他校の特別支援学級との交流を通して、互いに認め合い、学び合えるような人間関係を育てていく。

● 指導の概要

- 身辺自立
 - ・自分のことは自分でできるようにする。
 - ・日常生活に必要な事柄や、手指を使う作業などに取り組む。
- 体力作り
 - ・持久走、器械運動、ボール運動、リズム運動等で、持久力や巧緻性を養う。
 - ・校外学習前に、近隣の公園まで、集団で歩く練習をする。
- 体験学習
 - ・年1回、校外学習を行う。
 - ・学級園で、野菜や植物を育てる。
- 豊かな心・表現力
 - ・音楽…手遊びやリズム遊び、歌唱やリコーダー・鍵盤ハーモニカなどで、演奏・合奏等に取り組む。
 - ・図工…いろいろな素材や道具を用いて、描いたり切ったりする。
- 言語・数量関係
 - ・個々の発達段階に応じた小グループに分かれて学習を行う。
- 人との関わり
 - ・集会や縦割り班活動、学校行事で、通常の学級とともに活動する。
- 自立活動
 - ・コミュニケーションを通して、相手の心情を理解する力や、自己表現力を養う。
 - ・身体活動を通し、刺激の調整を自ら図る判断力をつける。